



当センターの理念

リハビリテーション医療の技術を通じ、身体障害者（主に肢体障害者）のQOL（生活の質の向上）に奉仕する。

吉備高原医療
リハビリテーションセンター広報誌

2018年 （第119号）

「当院のリハビリテーション医療をより充実させるために」

中央リハビリテーション部長 武田 正則

今年の梅雨明けからの猛暑は、7月初旬の西日本集中豪雨から始まってしまいました。本災害にて被災された皆様方に心よりお見舞い申し上げます。

4月から、当院の中央リハビリテーション部に理学療法士2名、作業療法士2名の計4名の増員をいたしました。1度にこれだけの増員としたのは当院が開院してから初めてのことです。職員の入れ替わりなどと合わせて5名の新人セラピストが15名の先輩セラピストとともに現在は患者様の治療にあたっております。

我々、リハビリテーション関連職種は1日に行える治療時間が診療報酬制度により規定されています。そのために患者様の治療時間を充実させるためにはセラピストの人数を増やしていくより方法がありません。しかし、年々厳しくなる医療情勢においてなかなかできなかつた大幅な増員でしたが、やっと増員することができました。今までセラピストの人数などについては、皆様方に様々なご指摘をいただいておりますが、これで大きく改善に向けて動き出したといえます。

当院は、全国の労災病院群の中で唯一のリハビリテーションセンターであり、一般にある回復期リハビリテーション病棟とは少し異なる理念を持っています。それは一般的な回復期リハビリテーション病棟が主に患者様のセルフケアの自立や家庭復帰を目指すのと違い、当院は主に患者様が社会の中において自分で生活していけることを目指すことにあります。その中には職業復帰や就労支援などの仕事へのアプローチも含まれますし、たとえ患者様がセルフケアの自立に至らなくともヘルパーなどの社会的資源を用いて患者様が主体的に生活を作っていくことも含まれています。このような考え方をしている病院は全国でも貴重であると思います。

今後まだ時間はかかると思いますが、セラピストの人数をより充実させ、当院の理念の下、より充実したリハビリテーション医療を患者様に提供できるように進めていきたいと考えております。

今後とも、当院の中央リハビリテーション部門をご指導、ご協力いただけるようによろしくお願いいたします。



外来担当表（平成30年8月6日現在）

受付時間 午前8時15分～午前11時30分まで

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日
午前	内科1診	五十嵐	津曲	五十嵐	津曲	宮地
	内科2診		山田	福見	瀧川	南
	内科3診					村上
	神経内科	藤原				
	整形外科1診	茂山	徳弘	茂山	茂山	濱田
	整形外科2診	濱田			濱田	村岡
	リハ科	岩井	池田	古澤	池田	池田
	泌尿器科	国立医師				岡大医師
	皮膚科 (完全予約制) 受付時間8:15～11:00)		国立医師			
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田
午後	内科	津曲		津曲	小池	津曲
	特殊外来	筋電図 濱田				せき損外来 古澤
	神経内科	藤原				
	泌尿器科					岡大医師
	歯科	合田	合田	合田	合田	合田

都合により診療日が変更となる場合があります。

8月6日より内科新任 津曲（つまがり）医師の診療を開始いたしました。

（火・木 午前、月・水・金 午後）よろしくお願い申し上げます。

当センターでは、医療や福祉の医療機関と密接な連携を図り、患者様に適切かつよりよい医療サービスが提供できるように「地域医療連携室」を設置しております。

紹介患者様に関すること、病院受診について当院に関するお問い合わせなどございましたら、どうぞお気軽にお申し付けください

地域医療連携室の連絡先・業務時間等は以下の通りです。

TEL：0866-56-7046 FAX：0866-56-7148

E-mail：soudan@kibirihah.johas.go.jp

月曜日～金曜日 8:30～17:00（祝祭日・年末年始を除く）



吉備高原医療リハビリテーションセンター 広報委員会発行

〒716-1241 岡山県加賀郡吉備中央町吉川 7511

TEL：0866-56-7141 FAX：0866-56-7772 発行担当者 原田（内線126）

ホームページアドレス：<http://www.kibirihahjohas.go.jp/> E-mail：syomu@kibirihah.johas.go.jp

「高原の虹」のバックナンバーやその他お知らせについては、ホームページをご覧ください。